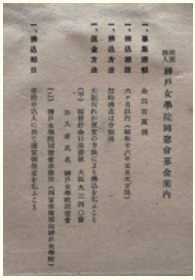
神戸女学院は2025年に創立150周年を迎えます

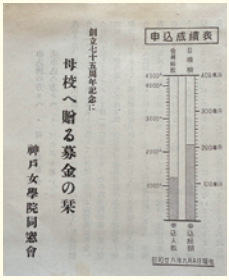
めぐみ会と寄付活動～戦後復興編～

『同窓會が母校に捧げる四百萬圓募金』(『めぐみ』34号)

同窓会は 1948(昭和 23)年 5 月の総会に於いて復興を宣し、再建構想を整えてから２年後、1950年に母校創立75周年祝賀同窓会大会が開催されました。500名を超える同窓生が集い、改めて同窓会の存在意義と会員の責任について考え、熱心な議論の結果生まれたのが『同窓会が母校に捧げる四百萬圓募金』計画でした。母校愛に溢れた卒業生の熱い思いにより約２年間で達成されました。

臨時総会（1950.11）


募金案内（1951.4）



募金中間報告（1952.10）

写真提供：神戸女学院めぐみ会

《神戸女学院創立150周年記念めぐみ寄付のお願い》

めぐみ会では、学生・生徒の教育を支援するため
2025 年度末まで「神戸女学院創立 150 周年記念めぐみ寄付」の募集をします。
皆さまの積極的なご参加が、母校をお支えする大きな力となります。
ぜひご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

神戸女学院創立 150 周年記念めぐみ会オリジナルグッズ

院章入り
トートバッグ(2種)
150thチャーム付
縦 25cm× 横 40cm
5,500 円（税込）
限定 150 個

院章入り
パスケース(2種)
裏面透明窓あり
縦 9cm× 横 11cm
3,300 円（税込）
限定 200 個

めぐみ会事務局でご購入いただけます。収益は全て「神戸女学院創立 150 周年記念めぐみ寄付」となります。
ドリップコーヒー 1,100 円（税込）も引き続き、販売いたします。

2024年5月25日(土)開催の愛校バザーでも販売いたします。

神戸女学院は 2025 年に創立 150 周年を迎えます

めぐみ会と寄付活動～岡田山キャンパス移転編～

1919（大正８）年、第５代院長デフォレストは専門部を大学部と改称し、女子大学を構想して大学部のキャンパス移転を計画しました。同窓会（現めぐみ会）は移転のための募金活動を行い、明石・大蔵谷に２万坪の土地を購入、学院に寄贈しました。その後高等女学部（現中高部）の同時移転が決まり、より立地条件の良い岡田山が選ばれて大蔵谷と等価交換し、1933（昭和８）年、山本通から岡田山キャンパスへの全学院の移転が実現しました。

神戸女学院岡田山移転当時の航空写真。右は講堂入口にあるプレート。同窓会への感謝の言葉が書かれている。

写真提供：学校法人神戸女学院所蔵資料

《神戸女学院創立 150 周年記念寄付のお願い》

めぐみ会では、学生・生徒の教育を支援するため
祝年に学院に１億円寄付することを目指しています。
皆さまの積極的なご参加が、母校をお支えする大きな力となります。

ぜひ記念寄付にご協力ください

神戸女学院創立 150 周年記念めぐみ会オリジナルグッズ 2023

完売しました

院章入りポーチ
22cm×17cm
2,800 円（税込）
限定 100 個
5 月 19 日（金）
から販売

ドリップコーヒー
5 パックセット
1,100 円（税込）

好評につき
継続販売決定！

めぐみ会館でご購入いただけます。
収益は全て神戸女学院創立 150 周年記念寄付となります。